

## 指定介護予防サービス等の事業の人員、設備、運営等に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の概要

「指定介護予防サービス等の事業の人員、設備、運営等に関する基準等を定める条例」（平成 25 年神奈川県条例第 21 号）の一部を改正する条例の概要は次のとおりである。

### 1 改正の背景

指定介護予防サービス等の事業の人員、設備、運営等に関する基準等については、厚生労働省令で定める基準に従い、又は基準を標準として、若しくは参酌して、都道府県の条例で定めるものとされている。

このたび、「指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準」（平成 18 年厚生労働省令第 35 号）が一部改正されることに伴い、本条例を改正するものである。

### 2 改正の内容

#### (1) 介護予防特定施設入居者生活介護に関する基準の追加

##### ア 受託介護予防サービス事業者の追加

外部サービス利用型指定介護予防特定施設入居者生活介護に係る受託介護予防サービス事業者に地域密着型サービス事業者を加えるよう、運営基準に係る規定が改正されるため、改正省令で定める基準を参酌し、省令のとおり条例の規定を改正する。

##### イ 受託居宅サービスの種類の追加

外部サービス利用型指定介護予防特定施設入居者生活介護に係る受託居宅サービス事業者が提供する受託居宅サービスの種類に地域密着型通所介護を加えるよう、運営基準に係る規定が改正されるため、改正省令で定める基準を参酌し、省令のとおり条例の規定を改正する。

##### ウ 事業開始時に契約締結すべき受託居宅サービスの種類の追加

外部サービス利用型指定介護予防特定施設入居者生活介護の事業の開始に当たって、サービス提供業務委託契約を締結することとするサービスの種類に地域密着型通所介護を加えるよう、運営基準に係る規定が改正されるため、改正省令で定める基準を参酌し、省令のとおり条例の規定を改正する。

### 3 施行日

平成 28 年 4 月 1 日